

希望の花

第58号(平成29年2月17日)

兵庫県立視覚特別支援学校 発行

〒655-0884 神戸市垂水区城が山4-2-1

TEL 078-751-3291

<http://www.hyogo-c.ed.jp/~kenritsu-svn/>



トライやるデイ 中学部

1月末から2月初めにかけて、中学部生徒全員が職場体験実習に行きました。中学部段階での職場体験実習を実施している特別支援学校は、まだ多くはありません。本校では昨年度、初めて実施しました。

今年度は、実習の名称を「トライやる・デイ」とし、中学部生徒全員がコープ福田店(垂水区)、神戸市立点字図書館(兵庫区)、NPO法人ゆとり(垂水区)の3か所に分かれて、1日間の実習をしました。参加した生徒は、「お店で働いてみたかったのでうれかった」「根気強く作業することは大変だった」などの感想を発表してくれました。働くことや職業について考えるきっかけになったのではないのでしょうか。



近畿盲学校 卓球大会

2月2日(木)、卓球部の高等部5名の生徒が滋賀県立盲学校で行われた近畿盲学校卓球大会に出場しました。約3時間の電車移動で疲れを見せる生徒もいましたが、南彦根駅から会場校へ雪の残る道を20分ほど歩き、無事にたどり着くことができました。電車の遅れのため、残念ながら開会式には間に合いませんでした。

会場に到着してほっとする間もなく個人戦が始まりました。どの生徒も集中して試合に臨んでいました。自分の本来の力を思う存分出し切れた者もいれば、悔いが残る試合結果となった者もいると思います。勝ち進んでいく仲間を応援し励ます姿もすばらしかったです。個人戦女子で準優勝、団体戦は惜しくも一回戦敗退となりました。



雪遊び 幼小学部

2月3日(金)、六甲山スノーパークに行ってきました。大型バスで着く頃には、周囲の樹木の下には雪が積もっています。だんだんと近づいていることを感じました。バスで山道を上る度に、子どもたちは、「坂道、上がってる」と言っていました。この1、2週間垂水ではほとんど雪がふらなかった中、さすが、六甲山。ふわふわと雪が積もっています。滑り始めると、こぶにのって跳ねあがって、また落ちてと、起伏のある坂道を滑り降りました。最後にブレーキをかけると、顔は雪まみれ。「ひぁー」と叫びながら、到着。今年は雪が多く、奥の方では雪玉投げを楽しむ児童もたくさんいました。全員けがなく無事帰校。



節分会 幼小学部

1月26日(木)5校時に、節分会が行われました。節分の話の後、子どもたちの大きな声に呼び寄せられて、海神社の赤鬼と青鬼が現れました。子どもたちは大喜びです。握手をしてもらう子、頭をなでてもらう子、抱っこをしてもらう子、それぞれが鬼と触れ合いました。次に、鬼と一緒に大きな声で「豆まき」を歌いました。その後、赤鬼チームと青鬼チームに分かれて、子どもたちは玉を取り、鬼たちが持っているかごの中に投げ入れました。かごの中に入った玉が、どちらにたくさん入っているかを触って確認しました。喜ぶ子もいれば、残念がる子もいましたが、楽しくゲームができました。鬼さんから福豆をいただいた後は、全員で記念撮影をしました。来年も楽しみにしています…。

